

回覧

C・Sだより

コミュニティ スクール

『東益津小中学校運営協議会』広報

令和 6年 1月 No. 25

“やってみよう”の成果と課題を確かめる

◎ 第2回「C・S協議会」のまとめ

12月6日、「第2回C・S協議会」が開催され、本年度前半期の「活動推進の3本柱」にそった成果と課題が確認されました。

☆東中生の「地域貢献活動」が活発に展開されつつある
「やきつべの里フォーラム」各団体や各自治会のご支援を得て、東中生が活躍する機会と場の提供をたくさん頂きました。



高麓祭でのサポーターぶりは多くの方々から賞賛を頂きました。皆様から東中生への直接のお声掛けを頂ければと念願しています。

☆ P T Aとの連携が順調に進展しつつある

小学校「事業部」と有志の皆様の協力、中学校「地域連携委員会」の支援により安全安心で充実したC・S活動が推進できています。



「子ども会」が「地域団体」と協働で活動を推進したり、地域のお祭りに協力するなど、多様なC・S活動推進の機会があります。

☆ C・S活動の情報発信があまり進んではない

『C・Sだより』や小学校・公民館のHP（ホームページ）で広報に努めていますが十分には伝えられません。皆様の『くちコミ』のほうがりになります。C・Sの様子を見て、伝え合ってください。

◎ “米づくり体験学習” の仕上げ：『正月飾り作り』

12月13日、苗植えから収穫・餅つきまでを取組んだ「米づくり体験学習」の仕上げとして、稲藁を使った「正月飾りづくり」に5年生が挑戦しました。講師の親切なご指導と、PTA事業部やたくさんの保護者の協力により、立派なお飾りが完成しました。



きっと、素晴らしいお正月が迎えられたことでしょう。

◎ “高草山クリスマスツリー” 飾りの貢献活動

12月24日の夜、高草山に美しい電飾クリスマスツリーが輝きました。「平七田中会（平成7年度PTA役員中心に発足。当時は田中校長先生。）」が、クリスマスイブのプレゼントとして28年間続けています。

高草山中腹の寒風も厳しい現場での「電飾作業」に東中生11名が、「地域貢献活動」として応援協力してくれました。



これまでのプレゼントを受ける側から、プレゼントを届ける側になって、「貢献することの喜び」を感じてくれたことでしょう。

竹行灯（たけあんどん）で「クリスマスナイト」を飾る

高草山にクリスマスツリーが輝く頃、東益津小のグラウンドにはジュニアカレッジで制作した竹行灯がともり、素敵なハーモニー



を見せてくれました。ジュニアカレッジのみんなでついたお餅を寒い中で頑張る「平七会」の皆さんにお届けしました。